

探究的な学びのプロセスとその活動における郷土愛醸成

地域についての学習で、地域の魅力・素晴らしさを知ったり、地域との結びつきを感じたりすることは、郷土愛につながるんだね。



- 1 学校名(学年)：酒田市立西荒瀬小学校(第6学年)
- 2 単元(テーマ)名：さけの歴史を伝えよう～世代を超えて未来へ～
- 3 活動の概要

地区で長年行われている「さけの孵化事業」の歴史を調べ、広く外部に発信する。その後、さけを育てて生態を観察したり、食材としてのさけを調べ、さけ料理の魅力を発信するをとおして、地域を語れる力を養う。

4 探究的な学びのプロセスにおける、郷土愛醸成につながる活動

①課題設定



- 探究のプロセスにおける主な活動
・地区でさけを伝統的に育ててきた経緯について、地域の方から聞く。
- 活動における郷土愛につながるポイント
・地区の伝統となった経緯について、より深く知ることによって、地域の魅力・素晴らしさを知ることにつながる。

②情報収集



- 探究のプロセスにおける主な活動
・資料や歴史書、石碑など校外の資源を積極的に活用し、水質調査や現地調査を行う。
- 活動における郷土愛につながるポイント
・文献だけでなく積極的に現地調査を行うことで広く情報を収集することにより、地域の魅力・素晴らしさを知ることにつながる。

③整理・分析



- 探究のプロセスにおける主な活動
・集めた情報について、相関関係や因果関係をもとに比較したり、関連付けたりしながら、地域の方の想いも含めて、地域の魅力を整理する。
- 活動における郷土愛につながるポイント
・相関関係、因果関係、比較、関連付けにより、地域の新たな魅力に気づきやすくなることで、地域の魅力・素晴らしさを知ることにつながる。

④まとめ・表現



- 探究のプロセスにおける主な活動
・地区の魅力を、同じ地区の他の学校の児童に伝え、意見交換する。
- 活動における郷土愛につながるポイント
・同じ地域の同世代からの意見や感想を聞くことで、地域のよさを再発見・再確認でき、地域の魅力・素晴らしさを知ることにつながる。